

## 情 報

### 目 次

1. 集会等のお知らせ	156
1.1. 国立環境研究所公開シンポジウム 2010 開催	156
2. 公募等	157
2.1. 一般財団法人 キヤノン財団 第 2 回 (2010 年) 研究助成の募集	157

\*\*\*\*\*

### 1. 集会等のお知らせ

#### 1.1. 国立環境研究所公開シンポジウム 2010 開催

4 つの目で見守る生物多様性—長い目, 宙 (そら) の目, ミクロの目, 心の目—

国立環境研究所では, 毎年 6 月の環境月間にあわせて公開シンポジウムを開催しています。今年は, 東京及び京都において, 「4 つの目で見守る生物多様性—長い目, 宙 (そら) の目, ミクロの目, 心の目—」をテーマに, 生物多様性の保全にかかわる当研究所の研究の一端をわかりやすく紹介します。

日時・会場

東京会場

日 時 2010 年 6 月 19 日 (土) 12:00~17:00

場 所 九段会館ホール (東京都千代田区九段南 1-6-5)  
地下鉄東西線・新宿線・半蔵門線「九段下駅」4 番出口より徒歩 1 分  
JR 飯田橋駅より徒歩 10 分

京都会場

日 時 2010 年 6 月 26 日 (土) 12:00~17:00

場 所 シルクホール (京都市下京区四条通室町東入ル 京都産業会館 8 階)  
京都市営地下鉄烏丸線四條駅・阪急京都線烏丸駅より徒歩 3 分

内容 生物多様性とは何か、その背景にある進化の歴史、人間とのかかわり、そして現在の状況といった背景を踏まえて、生態系と生物を見守る当研究所の活動のうちから、(1) 長い目でじっくりと見る (長期のモニタリング) (2) 空から広い範囲を見る (リモートセンシング) (3) 遺伝子などミクロの手がかりを利用して見る (遺伝子解析) (4) 統計的な処理やシミュレーション計算を活用する (統計・モデル解析) といったさまざまなアプローチをご紹介します。また、生物多様性と関連するテーマについて、来場者の皆様と対話をしながら研究者が成果を説明するポスターセッション (13 件) を予定しています。(東京会場、京都会場とも内容は共通です。)

参加費 無料

参加登録 次のいずれかの方法によりお申し込み下さい。

1. 「公開シンポジウム 2010」公式ホームページ (<http://www.nies.go.jp/sympo/2010/>)  
上記アドレスにアクセスしてお申し込み下さい。登録完了メールがお手元に届きますので、登録完了メールを印刷の上、シンポジウム当日に受付までお持ち下さい。
2. 「公開シンポジウム 2010」公式モバイルサイト (<http://comm.stage.ac/nies2010/mobile/index.xhtml>)  
「公開シンポジウム 2010」のポスター及びリーフレットに記載の QR コードを読み取るか上記アドレスにアクセスしてお申し込み下さい (ポケット通信料がかかります)。登録完了メールがお手元に届きますので、登録完了メールをシンポジウム当日に受付にお見せ下さい。
3. ハガキ・FAX  
氏名、連絡先住所、電話番号・FAX 番号・e-mail アドレス (もしあれば)、参加希望会場を明記の上、下記登録事務局宛にハガキまたは FAX にてお申し込み下さい。e-mail アドレスをご記入いただいた場合は e-mail にて、ご記入いただいていない場合は FAX にて、どちらにも該当しない場合は郵送にて、後日「参加証」をお送りいたしますので、シンポジウム当日に受付までお持ち下さい。

会場の準備のため、なるべく事前にお申し込み下さい。

当シンポジウムの会場風景は、記録用にビデオ編集され、後日 DVD 化して広く配布されます。また、国立環境研究所のホームページにも掲載される予定です。ご了承下さい。

個人情報の取り扱いについて

1. ご提供いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ厳重に管理し、当シンポジウムの運営管理の目的にのみ利用させていただきます。
2. ご提供いただきました個人情報は、当シンポジウムの主催者である独立行政法人国立環境研究所に提供いたします。
3. お申し込みをいただきました方には、次回開催予定のシンポジウムに関するご案内を送付させていただきますことがあります。但し、ご要請があれば、速やかに中止いたします。

問い合わせ先

国立環境研究所公開シンポジウム 2010 登録事務局  
〒171-0042 東京都豊島区高松 1-11-16  
(株) ステージ内 (担当: 亀井, 橋口)  
TEL:03-5966-5784 FAX:03-5966-5773  
e-mail: info\_nies2010@stage.ac

なお、公開シンポジウムに関する情報は随時上記 web ページに掲載いたします。

## 2. 公募等

### 2.1. 一般財団法人 キヤノン財団

#### 第2回(2010年)研究助成の募集

##### 1. 研究助成プログラム「産業基盤の創成」

人々の暮らしを支え、人間社会が将来も発展していく基盤となる産業の礎となる研究を助成します。

日本の強い産業を更に強化し、あるいは新たな産業を起こすことによって経済発展を促すような科学技術分野にあって、独創的、先駆的、萌芽的な研究、例えば、情報・通信、エレクトロニクス、機械・精密、オプティクス・フォトリソグラフィ、応用化学、応用物理、ナノテクノロジー・材料などの既存の分野だけでなく、医工連携などの融合分野や新興分野における新たな挑戦的な研究が助成対象です。

その中に、地域の活性化に貢献する研究を重点的に支援します。地方に位置する大学等の研究をある一定枠を設けて支援するとともに、中央に位置する大学等の研究で地域の活性化を目指す研究もこの枠内で支援します。

助成金額: 1件あたり助成期間中の研究費

2,000万円以下、新規採択総額約2億円

助成期間: 1年または2年間

##### 2. 研究助成プログラム「理想の追求」

人類の英知を深め、人類の永遠の繁栄を目指す総合的な研究プロジェクトを助成します。

「Frontier, Welfare, Sustainability」の視点から、当財団が設定する課題に熱意をもって果敢に挑戦し、大きなイノベーションを起こすことが期待される、独創的で先駆的な研究プロジェクト。2010年募集は、人類にとって身近でありながら未知の部分の多い『海』に関する研究が対象です。

助成金額: 1件あたり助成期間中の研究費

5,000万円以下、新規採択総額約1億円

助成期間: 原則3年間

##### 3. 応募資格

国内の大学、大学院(付属機関を含む)、大学共同利用機関、高等専門学校、その他公的研究機関等に勤務し、当該機関で実質的に研究できる方です。

##### 4. 応募締切

「産業基盤の創成」は2010年6月30日(水)

「理想の追求」は2010年7月15日(木)

##### 5. 応募および書類請求

申込書と申請書は、下記の当財団のホームページよりダウンロードにてお願い致します。

<http://www.canon-foundation.jp>

##### 6. 問い合わせ先及び申請書送付先

〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2

一般財団法人 キヤノン財団 事務局

電話: 03-3757-6076

FAX: 03-3757-0674

電子メールによるお問い合わせは、上記の当財団ホームページの「お問合せ」のサイトから、お願いします。